

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日: 2025年12月15日

事業所名: 児童発達支援 さくらんぼpoco

対象人数(保護者)48人 回答者数 25人 回収 52.1%

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏ました対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	24	1			個室では落ち着いて課題に集中できるよう物を極力少なくて環境を整え、運動スペースでは安全性の高いボーネルンドのマットを使用しております。今後も、より過ごしやすい環境づくりに取り組んでまいりますので、ご意見などございましたらお気軽にお知らせください。
	② 職員の配置数は適切であると思いますか。	25				お子さま一人ひとりに丁寧な支援が行えるよう、マンツーマンで対応しております。
	③ 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、特性に応じてバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	25				お子さまが生活動作や活動内容を理解しやすいよう、環境の構造化に取り組んでいます。課題に見通しをもって取り組めるよう、最初に流れを提示したり、靴を置く場所にマークを設置するなど、視覚的な手がかりを活用しています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	25				清潔で安心して過ごせる環境づくりを心がけ、子ども達が気持ちよく活動できるよう整備しています。日々の清掃や消毒を徹底しております。
適切な支援の提供	⑤ 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	25			言葉の遅れが気になり通っていますが、検査でどこに原因があるのか、そこを良くするにはどういうトレーニングが必要なのか、毎回とてもわかりやすくお話してくれます。	言語聴覚士・作業療法士・公認心理師が在籍しており、お子さまの特性に応じた専門的な視点から支援を行っています。言葉の遅れについても、検査結果をもとに原因や必要なトレーニングをわかりやすくお伝えすることを心がけています。「わかりやすい」と言っていただけて大変嬉しい、今後の励みになっております。これからも、根拠に基づいた説明と丁寧なフィードバックを継続してまいります。
	⑥ 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されているだと思いますか。	25				個別対応で支援を行っているため、お子さまの様子や課題を細かい部分まで把握し、保護者の方の思いも踏ました上で計画を作成しております。
	⑦ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	25				
	⑧ 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	25				計画に沿った支援を行っております。
	⑨ 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	25				定期的に検査を実施し、一人一人の課題に合わせたオーダーメイドの課題を行っております。
	⑩ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	13	8	4		地域の保育園の方をお招きしてお祭りを開催いたしました。 個別療育を中心のため日常的な交流は難しい状況ですが、今後は何らかの形で機会をつくっていかなければと考えております。
	⑪ 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	25				

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫ 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	25				契約時にご説明させていただいております。
	⑬ 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	25				
	⑭ 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	23	2			臨床発達心理士によるペアレント・トレーニングを定期的に開催しています。また、毎年どなたでも参加いただける特別支援講演会を実施しております。
	⑮ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができると思っていますか。	25				
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	24	1		相談したらすぐに答えてもらえて安心できる	安心できると感じていただけて大変嬉しく思います。これからも、いつでも気軽にご相談いただける体制を大切にしてまいります。
	⑰ 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	25				
	⑱ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	17	5	3	お芋掘りに家族で参加させてもらいました	ご兄弟も一緒に参加できる夏祭りやお芋掘りなど、家族で楽しめるイベントを開催しています。保護者同士の交流を目的としたイベントは現状ペアトレが中心のため、今後は交流の機会をより増やしていきたいと考えております。
	⑲ こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	24	1			
	⑳ こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	25				
	㉑ 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	25				情報発信についてはこれまで主に口頭やHUGシステムで行っておりましたが、ご利用を検討して下さる方にも見ていただけるようにInstagramを通してプログラムのねらいや活動内容を発信していく方針です。今後も保護者の皆さんに必要な情報が届きやすい環境づくりに努めてまいります。
	㉒ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24	1			

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏ました対応
非常時等の対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	22	3			各種マニュアル(事故防止・緊急時対応・防犯・感染症対応)はすべて策定しており、感染症対応は年4回、その他の訓練は年2回実施しております。 今後は、訓練の実施状況や対応内容について、保護者の皆さんへ積極的に報告していく体制を強化してまいります。
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19	6			非常災害に備え、療育時間内では、こちのやり取りのトレーニングの一環として災害に関する絵本を活用し、子どもたちにも無理のない形で学びの機会を取り入れています。 また、職員向けには半年に1度、火災・水害・地震を想定した避難訓練を実施し、アステ川西の避難訓練にも毎年参加しています。 さらに今年は、171災害伝言ダイヤルの使用訓練も導入し、保護者の皆さんにも参加していただくことで、災害時の連絡手段について共通理解を深める機会を設けました。 今後も引き続き、安全確保のための訓練と情報共有を継続してまいります。
	㉕	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	24	1			
満足度	㉖	こどもは安心感をもって通所していますか。	25				
	㉗	こどもは通所を楽しみにしていますか。	23	2		とても楽しみにしている	「通所をとても楽しみにしている」とのお声をいただき、大変うれしく思います。 楽しい気持ちは子どもたちのパフォーマンス向上にもつながるため、今後も楽しい”やってみたい”という思いを大切にした支援を続けてまいります。
	㉘	事業所の支援に満足していますか。	24	1		来年度の利用や、小学生になってから利用する他の事業所を探す時のアドバイスなどを積極的にしてもらえると保護者としては安心感が生まれるのかなと思います。 こんなにいい療育が近くにあってラッキーです!これからもよろしくお願ひします!	進級・進学に向けた不安が少しでも軽くなるよう、保護者の皆さんと連携しながら情報共有に努めてまいります。 今後もお子さまにとって安心して通える場づくりに努めてまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。